

成田市立図書館第6次図書館システム構築委託
5年後データ抽出返還想定仕様書

5年後の平成29年度末のシステム入替時におけるデータ抽出に関する内容等について定めたものである。図書館の資料データは図書館・市の財産であることを踏まえ、データ抽出はデータの破損や、抽出漏れがないように行うこと。

1. データの内容

データ移行にあたり提供するデータの内容は、以下を想定している。

- ・書誌データ
- ・雑誌タイトルマスタ
- ・雑誌カレント
- ・ローカルデータ
- ・内容細目データ
- ・利用者データ
- ・貸出データ
- ・予約データ
- ・今度読みたい本データ
- ・投稿書評などMyページ関連データ
- ・発注データ
- ・成田のむかしデータベース
- ・レファレンス事例データベース
- ・パスファインダーデータベース
- ・成田市関係新聞記事データベース
- ・電子情報（リンク）データベース
- ・デジタル化資料データベース
- ・コードテーブル表

そのほか、図書館システムに登録されている図書館データすべて

2. 抽出データ形式

抽出形式は以下を想定している。

- ・ 文字コード：UTF-8
- ・ データはCSV形式またはTAB区切りデータ形式

3. 抽出回数

1次抽出（書誌凍結する）の後、差分抽出を行うことを想定すること。

- ・ 全件一括抽出とする。
- ・ テスト抽出1回、本番抽出2回（書誌、ローカル情報）、計3回とする。

- ・ 抽出日に関しては別途調整とするが、遅くともテストデータは稼働日の6ヶ月前、最終抽出は、閉館後2日以内に行い、データを引き渡せることとする。

※ 抽出作業は図書館休館日でシステムを利用していない日程に行う。

4. 納品物

以下のとおりを想定している。

- ・ 抽出データ格納媒体：CD-R
- ・ 抽出データ項目説明資料（コード表を含む）

※ 抽出データ項目説明資料の引渡し時期は、テストデータ引渡し時期とする。

5. その他

- ・ 本書に定めのない事項については、本市と協議を行い、指示を受けること。